



石東中だより

平成24年度4月20日
発行者：練馬区立石神井東中学校
校長 堀井安伸

平成24年度の学校経営計画をご紹介します。

1 教育目標

人権尊重の精神を踏まえ、自ら学び、自ら考え、正しく判断できる心身ともに健康で人間性や社会性が豊かな生徒の育成を目指し、次の目標を設定する。

◎思いやりの心を持てる人 ◎自ら学び、考え行動できる人 ◎心も体もたくましい人

2 学校経営のビジョン（中期経営目標）

めざす生徒像	①思いやりの心を持てる人 ②自ら学び、考え行動できる人 ③心も体もたくましい人
めざす学校像	①自他を尊重する心を育む学校 ②基礎・基本の確立を目指す学校 ③授業を工夫し学力の定着を目指す学校 ④感動と体験による人間力の向上を目指す学校 ⑤言葉と表現を大切にする学校
めざす教師像	①使命感と学校経営への参画意識を持ちサービスの厳正に務める教師 ②公平性、正当性、誠実性を重んじ、生徒、保護者から信頼される教師 ③危機管理意識が高く、専門性を磨き豊かな人間性を身につけようとする教師

3 本年度の経営方針

これまでの「守・破・離」の教育理念を継承しつつ、人権尊重の精神の育成を教育方針の第一として掲げる。特に、学校経営ビジョンには、めざす学校像で「自他を尊重する心を育む学校」を一番目におく。さらに、めざす生徒像では、②の項目に「将来の夢や目標を持ち、その達成のために意欲的に学べる生徒」を定める。また、これまでのように地域の中にある学校として、「めざす学校像」を達成する過程において、地域の方々や学校評議員・PTA等保護者の教育力を活かし、生徒を安心して通わせることのできる地域から信頼される学校づくりを進める。その上で、新たに発生している課題解決に向け、明確な目標と確実な実践、その結果に対する検証を励行するというPDCAサイクルを実践し、確実な前進をすることが重要であると考えている。

そこで、本年度の経営方針は **<伝統の継承と新たな前進>**

4 本年度の重点目標（短期経営目標）

①自他を尊重する心の育成

本年度の成果目標	達成基準	
自他の生命を尊重し正義を愛する心の育成 ＜目標実現に向けた取り組み＞	アンケートと感想文による心の変化、満足度	
項目	達成基準	具体的な方策
いのちを大切にする心の育成	・外部指導者講演会年1回以上実施 ・いじめ0を目指す	・「いのちの授業」を全校生徒で実施する。 ・いじめ防止にかかわる全ての実践を実施し、早期発見厳しく対応する。

規範意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業の充実度80%以上 ・福祉体験年・職場体験の充実度80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画の完全実施と校内研修。公開年2回実施する。 ・6月に3年で福祉体験、9月に2年で職場体験を実施する。
教養ある生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>全生徒が年間5冊以上の読書を達成させる</u> ・プレゼンテーション、コミュニケーション能力の向上度80% 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の石東タイムの実践と図書室の充実と毎月の啓発活動の実施。 ・総合的な学習で1回以上の発表の機会を作る。

②基礎・基本の確立と授業改善による学力の定着

本年度の成果目標	達成基準
授業改善を通して基礎・基本の定着	全生徒の学力向上感80%以上

<目標実現に向けた取り組み>

項目	達成基準	具体的な方策
生活習慣の定着と社会性の修得	<ul style="list-style-type: none"> ・「あいいうえお」の実践80%以上 ・「早寝早起き朝ご飯」の定着度70%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活指導部、生徒会が中心に毎月の呼びかけとポスターとの掲示 ・毎回の保護者会、学校だより、朝礼講話、生徒会活動で呼びかける。
授業改善	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>全教員が研究授業を年1回以上実施する。</u> ・生徒評価をもとにした授業改善プランの作成をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修会、自己申告の授業観察等で各自のテーマを決め実践する。 ・7月に生徒による授業評価を行い、9月に授業改善プランを完成する。
家庭学習の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>家庭学習週間を年4回実施、家庭学習時間の10%増</u> ・<u>提出物未提出者0を目指す</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査前の家庭学習計画表により確実に実施する。 ・各学級・教科担任がチェックと指導を確実にを行う。

③感動と体験による人間力の育成

本年度の成果目標	達成基準
各活動の充実度アップ	アンケートと感想文による満足度アップ

<目標実現に向けた取り組み>

項目	達成基準	具体的な方策
学校行事等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>運動会、合唱コン等の充実度、及び感動度100%</u> ・部活動の充実度80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事の計画、立案において内容の精選と工夫を図り実践する。 ・全部活動の活躍を最大に賞賛する。
主体性の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会、各種委員会の充実度80%以上 ・地域行事への参加率50%増 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主的な運営力を育成する指導法を工夫し、実践する ・生徒会、各担任から呼びかけ強化。
健康に対する意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・自身の健康に関する意識の向上度90%以上 ・<u>食育への関心度80%以上</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月保健だよりを発行し、学活等でそれを活用した指導を実施する。 ・給食の献立等や食について意義や内容の啓発活動を月1回実施する。

5 特色ある活動の実践

<ul style="list-style-type: none"> ①「あいいうえお」の学校づくり ②「フラワーロード」の管理・維持 ③全教科全生徒による授業評価の実施 ④石東タイムによる朝読書活動
--

- ⑤道徳授業地区公開講座の年2回公開
- ⑥ミニ講演会、親子地域清掃、餅つき大会、職場体験、ボランティア体験の実施
- ⑦「部活動を支える会」の活性化
- ⑧石東中ならではの学校行事の創造
- ⑨プレゼンテーション、コミュニケーション能力等の言語表現能力の育成
- ⑩小中一貫教育研究推進

6 取り組みへの評価方法

評価項目	時期	評価者	評価方法
教育活動全般	11月	評議員、保護者	学校評価アンケート、 生徒向け学校評価アンケート（授業含む） 年度末自己評価
	12月	生徒	
	12月	教職員	
授業改善	7月	生徒	各教科授業アンケート
各種行事	事後	生徒、保護者	事後アンケート、感想文等
各体験学習等	事後	生徒、保護者	事後アンケート、感想文等

※下線部は今年度新たに加えた内容、または、保護者のご協力が必要な内容です。

★お知らせ★

- 4/26 (木) 部活動保護者会 (於：体育館、15時～)
- 5/1 (火) 開校記念日 全日授業 給食有り
- 5/2 (水) 身体測定
- 5/26 (土) 第64回 運動会

ご意見、ご感想をお寄せください。03-3996-2158 (校長室直通)
ホームページ：<http://www.shakujii-e-j.nerima-tky.ed.jp/>

よろしくお願ひします！！